

平成19年度一般会計7月補正予算

【活力】もうかる農林水産業「The・おおいた」ブランド確立戦略

(単位：千円)

事業名	平成19年度 補正予算 <累計> (前年度当初)	補正予算の概要	所管課
○消費の変化に対応する県域流通体制の整備			
69 特 「The・おおいた」ブランドづくり支援事業	85,317 <85,317> (0)	大量・周年ニーズに対応したブランドづくりを進めるため、県域での生産流通体制を整備する。 ・広域普及員を中心とする品目別プロジェクトチームの産地振興の取組を強化 ・マーケット(県職員)、マーケティングアドバイザー(流通関係者)を東京、大阪、福岡に配置 ・ホームページの充実、大分コーナー(福岡市内量販店)の設置等による情報収集及び発信機能の強化 ・認定品目(こねぎ、トマト等)の施設整備の補助率嵩上げ	おおいたブランド推進課
70 特 県域出荷流通体制整備事業	20,000 <20,000> (0)	園芸戦略品目の市場での有利販売を実現するため、実需者のニーズと生産者の事前出荷情報のマッチングを行う県域流通販売システムを全農県本部に構築する。	おおいたブランド推進課
71 特 豊後牛肉流通促進対策事業	4,819 <4,819> (0)	豊後牛肉の消費拡大のため、「豊後牛肉シール」の作成や取扱店の認定、取扱店マップの作成などを行う県豊後牛肉流通促進対策協議会に対し助成する。	畜産振興課
○消費の変化に対応する県域生産体制の整備			
72 特 ブランド認定品目流通対策事業	21,618 <21,618> (0)	周年で安定した生産体制の確立に向けて、銘柄を統一する「こねぎ」の生産性向上と安定供給のための取組を支援する。 ・夏期の生産拡大のためのサイドチューブ灌水施設の整備 ・生産者団体が行う販売規格統一のための資材等の購入 出荷時期が9、10月に集中するカボスの業務向け等の大型需要に対応する新たな商品開発に対し助成する。	おおいたブランド推進課
73 ブランドを育む園芸産地整備事業	260,040 <401,717> (608,176)	競争力のある園芸産地づくりを進めるため、経営感覚に優れ、企業的経営規模を持つ農業者の育成を図る。 【新】日本一の規模を目指す経営体の施設整備等に対し助成 【特】新規農業参入者の初期の負担軽減を図るため、大規模リース団地を整備する県農業農村振興公社に対し助成 【特】遊休ハウスの再利用を促進	園芸振興室
74 特 ブランドを育む園芸産地育成支援事業	8,309 <8,309> (0)	競争力のある園芸産地づくりを進めるため、規模拡大を図る生産者の早期経営安定のための取組を支援する。 ・日本一の規模を目指す経営体の経営コンサルタント経費に対し助成 ・台風等の被害を受けやすい「白ねぎ」の災害補償制度を創設 ・大規模リース団地参入者の初期リース料の一部を支援	園芸振興室
75 e-n-a おおいた農産物 認証制度推進事業	4,595 <11,130> (13,482)	安全安心をコンセプトとした「e-n-a おおいた農産物」の普及と環境保全型農業の普及促進を図るため、生産者団体等が行う取組を支援する。 【新】減農薬栽培による「e-n-a おおいた米」販売促進活動を行う生産者組織に対し助成 【新】減農薬や減化学肥料、有機物を活用した土づくりなどに取り組む地域を支援	おおいたブランド推進課
76 特 「おおいたの食」応援事業	10,544 <10,544> (0)	地産地消の県民運動を進め、県産品の一層の消費拡大を図るため、産地、市場、民間企業等と連携し、県内流通と県内消費の実践的な取組を進める。 ・「食と農をつなぐ県民会議(仮称)」の開催 ・地産地消の日キャンペーンの実施(学校給食等に県産野菜を導入) ・民間企業とタイアップした「The・おおいた」ブランド弁当の開発販売	おおいたブランド推進課
77 特 農業情報メール配信事業	1,904 <1,904> (0)	気象変動による農業被害を未然に防止・軽減するため、病害虫発生状況などのタイムリーな農業情報を携帯メールを利用して提供するシステムを構築する。	集落・水田対策室

78	大分の茶産地強化対策事業	5,250 <47,000> (36,425)	【新】緑茶飲料メーカーの需要に対応し茶の栽培面積を拡大するため、野菜・茶業研究所において優良茶の種苗生産を行う。	園芸振興室
----	--------------	-------------------------------	--	-------

○競争に打ち勝つ経営体の確保

79	特 大規模園芸団地等育成支援事業	3,250 <3,250> (0)	県外の経営体や他業種からの新規農業参入者の大規模な農地確保を図るため、賃貸借権の設定や所有権の移転を行う市町村に対し助成する。	園芸振興室
80	特 県産地育成価格安定対策事業	10,415 <10,415> (0)	県域流通、周年リー産地づくりを進めるため、大規模経営体を中心に、冬春産地の育成を図るトマト、夏期生産量の確保を図る白ねぎ、県域流通に向けた拠点産地づくりを進めるいちごの生産者に対し、新たに県独自の価格安定制度を創設する。	園芸振興室
81	(再掲) ブランドを育む園芸産地整備事業	260,040 <401,717> (608,176)	競争力のある園芸産地づくりを進めるため、経営感覚に優れ、企業的経営規模を持つ農業者の育成を図る。 【新】日本一の規模を目指す経営体の施設整備等に対し助成 【特】新規農業参入者の初期の負担軽減を図るため、大規模リース団地を整備する県農業農村振興公社に対し助成 【特】遊休ハウスの再利用を促進	園芸振興室
82	特 (再掲) ブランドを育む園芸産地育成支援事業	8,309 <8,309> (0)	競争力のある園芸産地づくりを進めるため、規模拡大を図る生産者の早期経営安定のための取組を支援する。 ・日本一の規模を目指す経営体の経営コンサルタント経費に対し助成 ・台風等の被害を受けやすい「白ねぎ」の災害補償制度を創設 ・大規模リース団地参入者の初期リース料の一部を支援	園芸振興室
83	特 肉用牛経営新規参入促進事業	60,870 <60,870> (0)	参入後の未収益期間が長い肉用牛経営への新規参入を促進するため、新たに肉用牛経営を始める酪農家へのリース用の肉用牛畜舎・堆肥舎を整備する県酪農業協同組合に対し助成する。	畜産振興課
84	特 乳肉複合経営促進事業	20,119 <20,119> (0)	肉用牛の振興と酪農家の経営安定を図るため、乳牛への和牛受精卵移植に対し助成するほか、和牛を導入し肉用牛経営に取り組む酪農家へ、資金を貸し付けるための基金を造成する県酪農業協同組合に対し助成する。	畜産振興課
85	肉用牛肥育総合対策事業	5,864 <10,400> (0)	【新】大阪市場へ優秀な豊後牛を出荷するため、選抜に必要な画像診断装置を整備する全農県本部に対し助成する。 【新】肥育牛の増頭を図るため、繁殖から肥育までの一貫経営を開始・拡大する繁殖農家に対し、飼料代等の経費を助成する。	畜産振興課
86	農業金融対策事業	91,612 <425,290> (424,171)	農業経営基盤の安定のため、農業近代化資金等各種制度資金の利子補給等を行う。 大規模な担い手の育成を図るため、本年度から無利子化された認定農業者向けの農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）の融資枠を拡大する。（16億円→20億円）	団体指導・金融課

○魅力ある農村づくり

87	おおい集落営農組織育成・強化緊急対策事業	92,089 <140,158> (110,263)	品目横断的経営安定対策等に対応するため、集落リーダーの養成や高性能農業機械の導入等を支援し、集落営農の組織化法人化を推進する。 【特】特定農業法人が行う農地の利用集積に対し助成 【特】集落営農法人の経営安定を図るため、野菜・花き等の新規品目の導入を促進	集落・水田対策室
88	農業担い手確保・育成緊急対策事業	9,720 <110,808> (136,747)	農業生産の担い手の確保・育成を図るため、新規就農者の就農時の経済的負担を軽減するための融資等を行う。 【新】それぞれの地域に応じた栽培技術を習得するため、振興局単位で地域農業塾を開設する。	農山漁村・担い手支援課
89	農地保有合理化事業	85,541 <123,357> (126,051)	規模を拡大し効率的な生産体制の強化を図るため、担い手への農用地の集積を促進する市町村の取組に対し助成する。 ・農用地利用改善団体等に対し賃借権設定や農作業受委託の面積に応じた促進費の交付 ・集積した農地に対する整地、客土等簡易な基盤整備 ・農地情報の公開による引受希望者のインターネット等による公募	農山漁村・担い手支援課

90	特 農地・水・環境保全向上 対策事業	158,700 <158,700> (0)	県土の保全機能を有する農地や農業用の水路・道路等の適切な維持管理を図るため、中山間地域等直接支払制度対象外の地域で、農家と住民による草刈りなどの共同活動に対し支援する。	農村整備計画課
91	特 (再掲) 農山漁村ツーリズム拠点 整備重点支援事業	3,714 <3,714> (0)	都市住民との交流による地域活性化を図るため、農林漁業体験型民泊の開業指導や「石干見」を活かしたブルーツーリズムに取り組む市に対し助成する。 (竹田市、豊後高田市、宇佐市)	農山漁村・担 い手支援課
○持続的経営が可能な森林づくり				
92	特 集団営林総合対策事業	30,113 <30,113> (0)	森林施業の効率化を図り収益性を向上させるため、小規模な森林施業地の集約や技術者の育成を行う森林組合に対し助成する。 高性能林業機械の導入や効率的な路網の整備に対し助成する。	林務管理課
93	循環型施業の森林づくり 誘導事業	11,048 <18,414> (19,482)	森林の持つ水源かん養や土砂流出防止の機能を発揮する「長期育成循環林」への誘導を図るため、8～9 齢級林を対象とする抜き伐り経費に対し助成する。	森林整備室
94	大分方式乾燥材販売促進 対策事業	3,931 <5,686> (0)	【特】県産材の需要拡大を図るため、大分方式乾燥材の販売促進活動を行う県木材協同組合連合会や県産材流通情報センター等に対し助成する。	林産振興室
95	特 低コスト乾燥小割材生産 モデル事業	16,000 <16,000> (0)	乾燥木材の需要拡大に対応した県産材の供給体制の整備を図るため、建築用の板材等に適した大型の低コスト乾燥施設を導入し、機能を実証する。	林産振興室
96	木の温もりあふれる学舎 整備事業 (森林環境税活用事業)	18,569 <29,802> (0)	県産材の利用拡大を図るため、保育所、幼稚園、小中学校における県産材を用いた内装整備に対し助成する。 (別府市、日田市、佐伯市、宇佐市、国東市)	林産振興室
97	椎茸生産基盤整備総合対 策事業	51,499 <171,185> (112,481)	【特】椎茸の生産性向上と増産を図るため、発生ハウス等を整備する生産組合等に対し助成する。 ・万葉しいたけ(九重町) ・やよいしいたけ生産組合(佐伯市)	林産振興室
98	特 夢拓く椎茸経営支援対策 事業	5,210 <5,210> (0)	将来の椎茸生産を担う中核的生産者を育成するため、新規参入者に原木を供給する森林組合に対し助成する。 新規参入者に林内作業車や乾燥機をリースする県椎茸農業協同組合等に対し助成する。	林産振興室
○水産物流通対策の強化と販路の拡大、資源管理強化型漁業の推進				
99	特 チャレンジ・日本一ヒラ メ販売強化事業	4,191 <4,191> (0)	日本一の生産量を誇る養殖ヒラメのブランド化を図るため、生産・流通の改善を推進するとともに、販路拡大活動などを行う県漁業協同組合や生産者団体等に対し助成する。 ・新型ワクチンの開発・普及 ・薬草(甘草)添加飼料の普及 ・バイヤー等との商談会や共同出荷等に対する助成	漁業管理課
100	特 関あじ・関さばブランド 活用事業	3,706 <3,706> (0)	地域団体商標に登録された関あじ・関さばのブランド価値を維持・向上させるため、東京や大阪等において偽装表示を防止するウォッチャーを設置する県漁業協同組合に対し助成する。 市場ニーズに対応するため、魚体サイズごとに区分して畜養するいけすの増設を行う県漁業協同組合に対し助成する。	漁業管理課
101	「The・おおいた」ブ ランド水産物育成事業	4,323 <6,373> (0)	【特】くにさぎ銀たちや豊の活ぶり等のブランド水産物の販売促進活動等を行う県漁業協同組合に対し助成する。 ・関西や福岡の量販店バイヤー等との商談会・展示会の開催 ・豊前海でのガザミヤハモ、豊後水道南部でのアジ・サバ類やイサキ等の共同出荷	漁業管理課
102	アサリ資源回復計画推進 事業	1,000 <31,803> (0)	【新】アサリを食害するナルトビエイの駆除対策を進めるため、周防灘に面する山口県、福岡県と共同して移動、出現調査を実施する。	水産振興課

※ 特は「おおいた挑戦事業」、新は「新規事業」、枠は「部局事業」